夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210 編集兼印刷発行人 池田一夫

産婦人科 齋藤医院 平市南町 電話九〇二

消防團長問題近く解決か

新團長に山崎(忠)氏 團員の推選で決定せん

平市政上のガンとして注目されていた消防団長問題は、新春早々有力者間の熱誠なる努力によつて、めでたく解決という喜ばしい結論に達し、一昨年九月以来内部的にゴタ〳〵していた問題も此処に漸く軌道に乗り、民主的な色彩の下に、再生へのスターを切ることになつた

松本消防団長

問題の経過

松本消防団長の任期満了に伴うて、これをどう決定するかについては、団員は二分し、松本団長と内木宗八氏とをかつぐ二派に対立し遂に投票によつて決戦する態勢に追い込み、投票を行い松本団長は当選したが、この選挙にいろ〳〵と難クセをつけ殊に市長は、団長任命の際に「適当な時期に辞任すること」その他の条件を附した、これによつて団員の中にはこの条件をタテにして、当時ゴタ〳〵の仲裁の労を買つて出た山崎公安委員長らに対して直ちに条件を履行するよう松本団長に要望するため夜間団員らは山崎氏宅へ押しかけるなど、十数回に及び、不隠なデモ運動を一部消防団員が行つていた

松本団長も、団の将来のため、また一身上の都合もあり、かねてから辞意を洩していたが、大義名分のたたぬ行動は潔よしとせず、且つ将来団に重大な悪慣習を招くものであるとてガンとして応じなかつたが、市長から特別懇請によつて仲裁に起つた強口唯七郎氏及び山田盤磨両氏の十数回にわたる調停の労が実を結び、漸く平市政上のガンが除かれるに至つたものである

山崎氏に白羽 近く難局を引受けん

団長問題解決に乗出した山田盤磨氏及び強口市議はこのほど松本団長と会見し種々懇談した結果

一、後任団長は松本現団長の欲する人で、万人が最適任者と認める人

二、さきにひ免した斎藤光正、山崎孝平、若松武三人の問題を再確認すること

の二項を中心として後任団長を物色中のところ、万人の認める最適任者は、山崎忠兵工氏に白羽の矢をたてて強口、山田両氏は目下山崎氏に対し極力就任方を懇請しているが

山崎氏としても、四囲の事情から出馬せねば、徒らに市政は混乱を招くのみで、平市のために近く出馬の決意をするであろうと見られ、右によつて、二カ年にわたる団長問題解決に光明を見出したものとみられ、各方面から山崎氏出馬の日を期待されている

近く正式な手続

新団長山崎忠兵工氏は、かつて市警防団副団長として活躍のため追放となつた経歴の持主、円満主義の同氏のことだから、今後は山崎氏の下に一年乱れぬ結果が約束されている

なお新団長の任命式は、団の推挙によるという明文に基いて行われねばならず、早急には出来かねるので、これら正式の手続きがふむまで松本団長は、最後の御奉公に専念するであろう

平和の訪づれ 難問題を解決の山田さん

難問題中の難問題とされていた団長問題解決に懸命の努力をなし、その手腕を認められた山田盤磨氏はその喜びを次のように語る

一般の人々から、この難問題は解決出来るものではないとサヂを投げられた重病人が全快したような奇蹟が生れた、強口市議と共に一度は手を引くことを決意したが、何しろ平市のガンであり放任出来ぬ問題なので、十数回にわたり会合しガン張り続けた、その陰で病気になつた、ところが枕元へ団の代表者が押しかけ、返答しないと大騒ぎになるなどおどかされ悩まされたこともあつた、この大任を心よくお引受け下さつた山崎さんは実にりつぱな人であり、幸い内木さんも団長になるハラはないので、久し振りに平市の明朗が訪づれたことは、一に山崎さんの雅量によるもので、われ〳〵の努力ではないとけんそんしていた

参議選擧對策 社党は武藤氏を推すか

社会党浜通支部懇談会は十四日平市労働会館で開らかれ、来る四月行われる参議員選挙対策その他について協議されるが、スト以来びみような関係にある炭鉱労組の動きから一本化は困難を予想されている、目下のところ下馬評にのぼつている人は右派から田畑金光（地方区）右派から大河原一次（地方区）の呼声があるが、松井政吉代議士は、常磐労組の武藤武雄氏を押していると言われデリケートな動きをみせている

政局の安定

代議士 高木松吉

新春の政界に対して、国民からいろ〳〵な批判が下されている、その主たる問題は保守合同が果して成るかどうかということである、憲政の常道として、二大政党対立は好ましいことである、これが議会政治のあり方であるという理想論をふりかざして、この問題がとり上げられているのだが、いま世界の何処を見渡してもこの二大政党が対立し、理想的な議会運営を行つているところはあるまい、われらもこの二大政党論には賛成であるも、現在の政界にこれを強行することは徒らに政界の混乱を招くものであり、国民はひとしく政界の安定のみを希望している時、保守合同を急ぐことは破壊に導くものであると断ずる、故にわれらはこの理想論の下に、静かにその時期の到来することを大いに期待している

これらと関連して近く解散があるだろうという噂が飛んでいるが、解散などあり得ない、もつともこれらはわれらの予想外の場合解散は行われるものであるが故に、全然ないとは断言し得ないが、その様相は現在の政界の段階においては見当らないと申上げたい、中央政界はもちろん日本経済界も時局の安定に対していろ〳〵な施策がなされているし、また独立日本第一年の春としては、この安定なくして国策の遂行は期し難いので、吉田首相もいろ〳〵構想を練つているから、大なる支障のない限り、時局は安定し、国民に公約した自由党十大政策の完遂に進むことであろう

新春早々選挙区に入り、いろ〳〵と御指示をお願いしているが、その要望に基いて、その実現に努力すべく勉強している、常磐地区の開発問題を始めとして幾多の重要問題が到るところ山積しているので、これが実現のため活躍する考えである、風邪が大変流行しているようで、皆さんの御健康を祈ると共に、本年も特別御べんたつのほど紙上からお願いする次第である

（写真は高木代議士）

平の出初式（平隠に終る） 松本団長から永年勤続者表彰

吉例の平市消防出初式は六日午前八時二十分から、消防署前三十米道路で松本団長以下団員五百余名が参集して行われ、松本団長、井上消防署長、諸橋消防長（市長）の閲団式後、公会堂本館に於いて同九時から表彰式を挙行、同十時半から日本間に於いて祝宴の後盛会裡に式を終つた

表彰者（カツコ内は年数）

◆永年勤続者

（二十五年）卜部久吉、鈴木登、海老原章四郎、村田与（二十年）会田晴明、岡島和助、鈴木喜平、小野亮美、戸田元啓、山崎光孝、村田友明、小林武光、北郷正二郎、江尻正光、渡辺競、国友正一、佐藤勝作、荒川惣吉、鈴木与市右エ門、西山堂太郎、西山渉、木村正男、片寄徳、新妻文夫、国井金一郎、鈴木吉一、箱崎寿重（十五年）石坂一雄、近藤勝一、鈴木健司、大山寿茂、金成武美、相田豊一、大平浩一、水竹栄一、佐藤吉貞、大河原留男、阿部路顕、阿部勝一、山崎吉守、阿部重雄、木村清、久野美喜男、佐川甚栄、菊地武夫、西郡三郎、荒川忠男、木村国美、佐藤都広（十年）佐藤薫、山崎懿照、遠藤喜八郎、江尻政秀、鵜沼芳政、志賀国太郎、森山吉一、箱崎守、樋口次作、西郡金治、中野銀一、佐川得寿、勝倉荘次郎、鈴木貴政、石井銀一

◆精勤表彰者

鈴木勇次郎外七十四名

◆退団員感謝状

小菅栄之助（三十一年）折之内太一（十一年）吉野登（同）野矢安孝（八年）

◆特別表彰

立町、猪狩夕二さん（十六）は昨年十月同家のボヤを早期発見して大事に至らず消し止めた功により井上消防署長より金一封を添え感謝状贈呈

はしご登り中止

なお恒例のはしご登りは、当日あいにく強風のため、挙行することが出来ず、勇ましい姿を見る事が出来なかつたことは残念であつた

模範団員表彰 内郷町出初式

内郷町消防団では六日午後二時から恒例の消防出初式を挙行昨年中秋季検閲を実施したので各分団副班長以上並びに町執行部関係者六十名が役場会議室に参集して出初式を行つた後、二十七年度中の火災早期発見者、模範団員の表彰を行つた、晴れの表彰者次の通り

▼火災早期発見者

宮小校六年生相米三郎君宮代伊藤トク氏

▼模範団員

第一分団佐藤隆、三部洪一、第二分団秋山正一、後藤哲夫、鈴木政十、第三分団鈴木明、第四分団鈴木寅雄、山崎明、第五分団遠藤純章、長塚要吉、第六分団佐藤新一、第七分団草野正夫、第八分団猪狩徳松、自動車部〇重六

磐高体育館倒壊 十二米の強風のため

六日午前十時頃折からの強風（風速十二米）のため過般棟上げしたばかりの磐高校体育館が倒壊した損害約五十万円の見込み

このため工事現場員久ノ浜町末続菜花義夫(三四)外二名は頭部その他の打撲傷を負うた第三中校校舎と体育館の渡り廊下延十間幅尺一間半も午前十一時強風のため倒壊した

推名氏の講演 十日湯本公民館

湯本町公民館図書部、教養部共催で十日午後一時から同館ホールで特別文芸講演会を開く、講師は戦後日本文学界の第一人者推名りん三氏で演題は戦後文学について、なお同日午後六時から同民をかこみ「人生について」の座談会を開くことになつており、入場は無料であるから多数の受講者を要望している

花長のおでん 寿司は花長 みそかそばは花長の支那そば

父亀之助儀病気療養中の処五日午后一時三十分永眠致しました

茲に生前の御交誼を深謝し謹んでお知せ申し上げます

追つて葬送の儀は八日午后一時より自宅に於いて告別式を相営れます

昭和二十八年一月七日

平市鎌田小山下 喪主 阿部長兵衛

求 写真焼付技術者

満十七才―三十才多少有経験 新制中卒以上、市内在住（通勤可能） 委細面談

紺屋町五二 電一、五六五 飯田カメラ店

謹賀新年 平美容師會 平理容師會

電力制限強化に付てお願い

愈々本格的な渇水期となり電力事情も悪化の一途をたどつて居りますので従来水曜日一回のみ行つてきました週休日を当分の間月曜水曜の週二回とする外深夜停電を左記の通り週二回行ふことになりましたので事情御賢察の上協電につき何分の御協力をお願申上げます

記

一 週二回（月曜水曜） 停電時間 午前七時三十分より午后四時まで

二 深夜停電毎日一時間づつ二回 停電時間 午前〇時より午前六時までの間に於て輪番停電する 以上

昭和廿八年一月六日

東北電力株式会社平営業所

御需用家各位

ごこよりもうまい ごこよりも安い 平凡の御菓子

平凡では無料サービスの茶室を設けました平駅へ御乗降の際は是非御立寄下いませ

平駅前 平凡 御注文ハ電話五〇九番へ

謹賀新年

平みやげ品として先に当店売り出しの銘菓 いわき八景桃の井 も皆様の御支援にて大部巷の評判となつて来ました。今後共品質の向上とサービスに専心致します故新年の御贈答品に又御茶受御土産品には是非共御利用の程希いあげます

製造元 金澤屋 平市一丁目 電三二七番

謹賀新年 本年も相変らず 全店完成（靴部新設） 何卒御愛顧御引立を……

高級自製靴 スポーツ用具一般 大塚 平駅前大通り 電話七十七

本社主催

新春を飾る中村・平驛傳

優勝チームは常磐
高校では相農が強い

初春のスポーツ界を飾る、本社主催の平、中村間駅伝競走は、いよく来る十五日午前八時中村駅前をスタート、一〇六キロを一挙に走破することになり、これが人気は眞通り各方面の話題となり、その日を待たれている

昨年は一般では常磐チーム、高校では磐高チームが優勝したが本年の予想は　各チームとも充実しているので、何処のチームが優勝するか予想難の接戦を演ずるであろうといわれている

戦の前の予想を各方面からきけば次の通りで、常勝軍常磐がレギラーの不参加によつて今年は相当弱いという噂であるため、依然として甲乙をつけ難い

一般の部ではまず第一に常磐、いくらチームが弱いといつても青森、東京間及び読売駅伝などに参加し、日頃の練習が断然光つている、これを追うものは国鉄及び水素で、平工及び平商の長距離選手二名が本年入社しているので、断然強化されたという

何れにしても今年は昨年のような大差はなく、ゴール寸前までシーソーゲームが展開され従つて新記録も飛出すだろうという

さらに学生の部では相馬農が断然強いといわれている、現在申込は新頭の磐農、平商、磐高、双葉高のみであるが、相馬農に対抗するものは平工、平商であろうと見られている

必勝を期して各チームとも猛練習中であり、当日の熱戦を予想されている

懸賞時間募集

本社ではさらに本年も平、中村間を何時間何分で走りますか、また優勝チームは何処という懸賞を募集中である

ハガキで住所をハッキリ何チーム何時間何分と書いて本社へお送り下さい、当選者には記念品を差上げます、締切来る十三日まで

むぎとろ
割烹さつき
電八二二

新春スポーツを語る

本社主催 座談会

ラクビー

本社　ラクビーも大分盛んになつたようですが、本年は相当期待がもたれますか

松本　今年は相当ここの平工に期待がもたれ次に磐商が注目されている。どの二つがAクラスであとは問題外です。一体ラクビは一カ年で養成しまた次の年は新チームを編成せねばならぬのですから仲々大変です

これからあの選手も延びるだろうと期待しているところその選手は卒業してしまうので、ラクビーの黄金時代は一カ年で二カ年と連続出来ないのは大きな悩みです。これは一に選手が三年になつたから入るので、自然その間の養成に苦心しているわけです

一般の部でも自然すくなく、全国に八チームしかなかつたが、今年は三十二チームを予想され本年の松山の大会へは本県からも出場しようとハリ切つているようなわけです

本社　秋田がラクビーは強く、有名ですね

松本　そうです、あすこの強くなつた理由はいろくあるでしようが、第一に指導者が熱心だからです、特に当地方の場合など指導者がすくないので、自然向上しません、先輩の方々が入り込んで指導してくれるとラクビーも相当熱が出ると思うのですが、この点一番われわれの悩みとしているところです

バスケット

本社　では今度はバスケットに移りましようか、バスケットは相当熱が出ているし有望でしようか

大平　本年は最も楽しめるときであると、この新春に大いに期待しています。ということは各校とも実力が伯仲しているので、順位の予想が出来難いほど実力が平均しているということです

中学校では平市内の各校を除いては、本腰を入れて練習しているところはすくなく、まだくの感がありますが、高校の部は相当レベルが向上している、しかしバスケットも普及されてからまだ二十年程度であるので、これからという予想ですね

本社　しかし各校体育館も出来たし、練習にも恵まれるわけではないでしようか

大平　しかしやはりバスケットの場合もよき指導者がすくない、単に遊戯程度のものが多く、本格的な練習はしていないというのが現状ですよ

まあ本年のAクラスと予想されるものは、まず磐商、平工、平商の三校でしよう、これで三校リーグ戦でもやれば相当面白いでしよう

女子の方では、磐女、湯本などが有望であるが、あまり期待はかけられない。女子の記録では昭和十三年に磐女が優勝したので、大いにわれらは期待されているところである

重量挙

本社　重量挙は昨年記録の数々をあげて、一躍有名となつたがこれからは次の時代の人々の養成が一番問題であると思う、渡辺君あたりに今年は期待しているのだが……

渡辺　昨年の輝しい記録は結局個人の努力の賜であつて、平常からのたゆまぬ練習の結果からです。これによつて本年も平素から練習を重ねてさらに新記録を作りたいと一生懸命です。本年は平工の本間、平クラブの石原内郷商の名和君らが有望視されています

本年は県大会、東北大会、国体などありますが、これらに全勝したい信念の下に大いにハリ切つています（つづく）

出席者（順不同）

陸上　金子源三
卓球　渋沢祐二
庭球　鴻池正恒
バレー　佐々木真
籠球　大平七郎
野球　山田二郎
ラクビー　松本満正
重量挙　渡辺昌幸
本社　池田編集長

謹賀新年

1953年　昭和28年

福島縣競輪選手會
会長　小川直吉
外役員一同

あけましておめでとうございます
三幸
社長　佐藤三平

藤越百貨店
平市銀座通り電1280番

三井百貨店
平市三丁目電1248

マルトモ　書籍部 文具部
マルトモ　食堂
平市四丁目

大森ミシン店　平市大町十五

飯田写真館　平市紺屋町五二　電一三六五

堀薬局　平市二丁目三二　電三三六

伊藤家具店　平市新川町　電四六四

安田眼目医院　平市紺屋町（電一三三五）

エビスヤ洋装店　平市田町　電四三八番

誠光堂時計店　平市銀座通り　電九八八

常磐印刷所　平市鍛冶町　電二四六

方円堂印房　平市一丁目

純茶店 たて林　平市銀座通り　電六六五

西村屋薬局　薬剤師 鈴木新右衛門　平市二丁目二十三　電三番

料亭 一の井　平市三田小路（電二〇九）

富士食堂　平市聚楽館通り　電五六一 六七七

芹澤製材所
芹沢政登
本社 平市三丁目 電四七番

久ノ濱町役場
町長 新妻久五郎
助役 遠藤登
収入役 新妻啓三郎

赤井村役場
村長 鈴木隆徳
助役 佐藤昇
収入役 田久重雄

三坂村 沢渡村 組合役場
村長 佐藤清司
助役 永久保次則
収入役 平山勝男

石城郡小学校長協議会
会長 高木長年
第一支会長 舟生伊佐美
第二支会長 増子銀二
第三支会長 大和田祐之
第四支会長 渡辺春雄
第五支会長 樋口兼光

石城郡中学校長協議会
会長 日野良太郎
第一支会長 園部一己
第二支会長 佐藤武
第三支会長 賀沢龍雄
第四支会長 松本茂寿
第五支会長 小野若松

三井信託金庫平支店
平市新川町二十九番地　電三十八番

大東殖産株式会社 平営業所
平市新川町二十九番地　電三十八番